

経営者のための決算書の見方

日時

9月11日(木) 13:30~16:30 (3時間)

講師

齋藤 安正 氏 (齋藤戦略会計事務所代表·税理士)

【略歴】

昭和 47 年群馬県高崎市生まれ。早稲田大学法学部卒業、早稲田大学商学部研究科 MBA コース修了。 平成 8 年あさひ銀行(現りそなグループ)入社後、16 年以上にわたり下記銀行業務に従事

- ・都内、埼玉県の支店における中小企業・個人の融資業務
- ·事業継承対策支援業務
- ・本部企画セクションにおける法人部門の人材育成(研修)業務

銀行業務に従事しながら税理士資格取得。銀行退職後、都内税理士事務所にて一般税務・コンサルティング業務に従事。 独立後「齋藤戦略会計事務所」設立。

会場

所沢市民文化センター(ミューズ)会議室2号 管理棟4階 〒359-0042 埼玉県所沢市並木1丁目9-1



特 色

あらゆる業種の全ての会社の経営成績は、「決算書」という共通形式の書類の中に数値によって表されます。つまり決算書は「経営の共通言語」といえます。したがって、全ての経営者にとって自社または取引先の経営状況や業績を把握するためには、この決算書を理解・分析するスキルが必須になります。 決算書が読めなければ正しい経営判断はできません。そこで、本セミナーでは、経営者にとって基本的かつ実践的な決算書の見方を、分かり易く説明します。決算書のどの部分をどのように見れば会社の経営状況や業績が把握できるのか、初歩的な手法から教科書に載らない分析のノウハウ・銀行の融資審査のポイントなど、経営者にとって実務上使える決算書の見方を伝授します!

カリキュラム

1."決算書"の構造

決算書とはどのような書類なのか、その作成目的や決算書を構成 する各財務諸表等の全体像・基礎知識を説明します。

2.決算書から会社の実態を把握する6つのポイント

その会社の財務が良好か、厳しいかを決算書から判断する6つの 視点を概観します。この手法は銀行員や専門家も用いる手法ですが、セミナー内では初心者でも理解できるようポイントを簡単に説明します。

3.適正な現預金を確保できているか

会社は現預金が回っている限り倒産しません。では、どのくらいの現 預金を保有すべきか、決算書のどこを見れば資金状況が分かるか 説明します。

4.資産超過か、債務超過か

よくニュースで聞く「資産超過」や「債務超過」という言葉は財務上非常に重要なポイントです。「資産超過」や「債務超過」とはどのような状況のことか、決算書からこれらを見分ける手法を分かり易く説明します。

5.損益計算書は5つの段階利益と3期の時系列比較で分析する

売上や利益を分析するために有効な手法を説明します。5つのどの利益が 重要か、時系列比較で何を分析するのか説明します。

6.セグメント (部門別) 分析の重要性

会社のどの部門が儲かっているのか、または赤字で足を引っ張っているのか、これは経営判断において重要な要素となります。セグメント分析の簡単な手法を説明します。

7.何年で借入返済が可能か

借入金を今の利益で何年で返済できるか、これは銀行の融資審査などでは非常に重要なポイントになります。少し難しい概念ですが、なるべく分かり易くその計算手法を説明します。

8.会社がどれだけ利益を積み上げているか

会社が積上げた利益は、会社の体力でもあります。創業以来どれだけの利益が積み上がっていれば優良企業といえるか、その計算手法と判断のポイントを分かり易く説明します。

※受講の際は「電卓」をご持参願います。

受講料

1名につき ■会 員:3,000円 ■非会員:6,000円 (教材費・税込)

※受付後に振込口座をご案内します。2025年9月4日(木)までにお振込みください。

締切日

8月28日 (木) ※定員: 40名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

申込方法

QR コードまたは所沢法人会のホームページよりお申込ください

ご不明な点がありましたらお気軽にお問合せください

所沢法人会





【問合せ先】

一般社団法人所沢法人会 事務局

電話番号:04-2924-5785

Eメール: info@tokorozawahoujinkai.or.jp